

海洋観測結果速報 (周防灘定線調査)

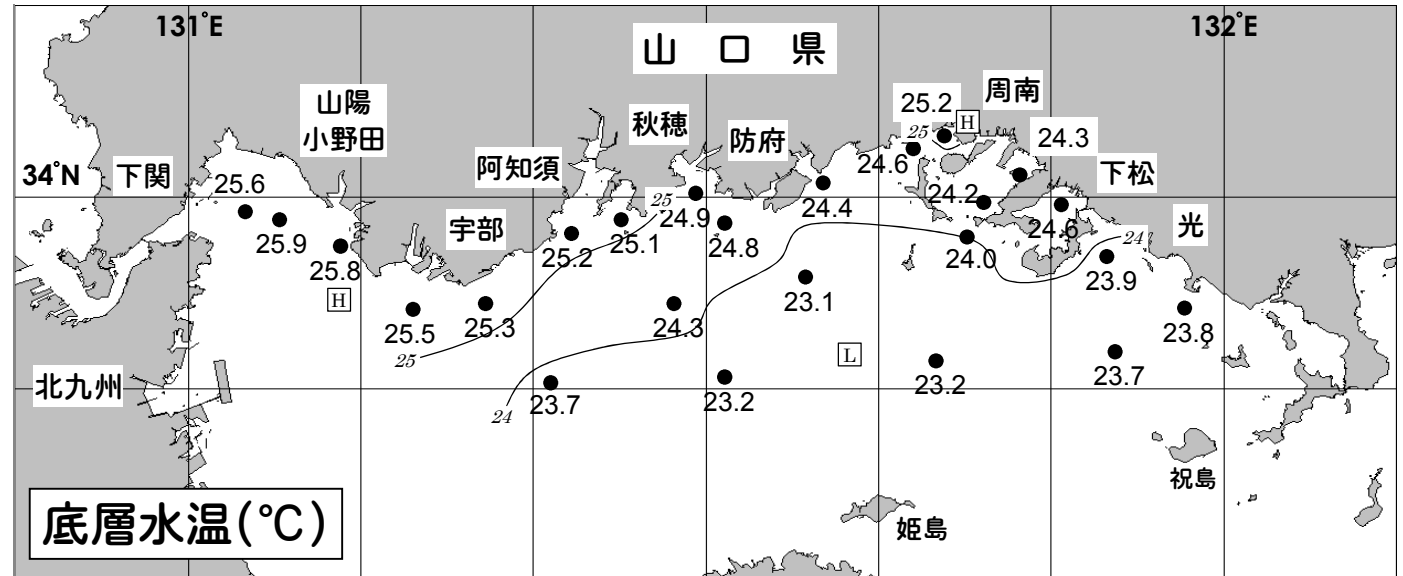
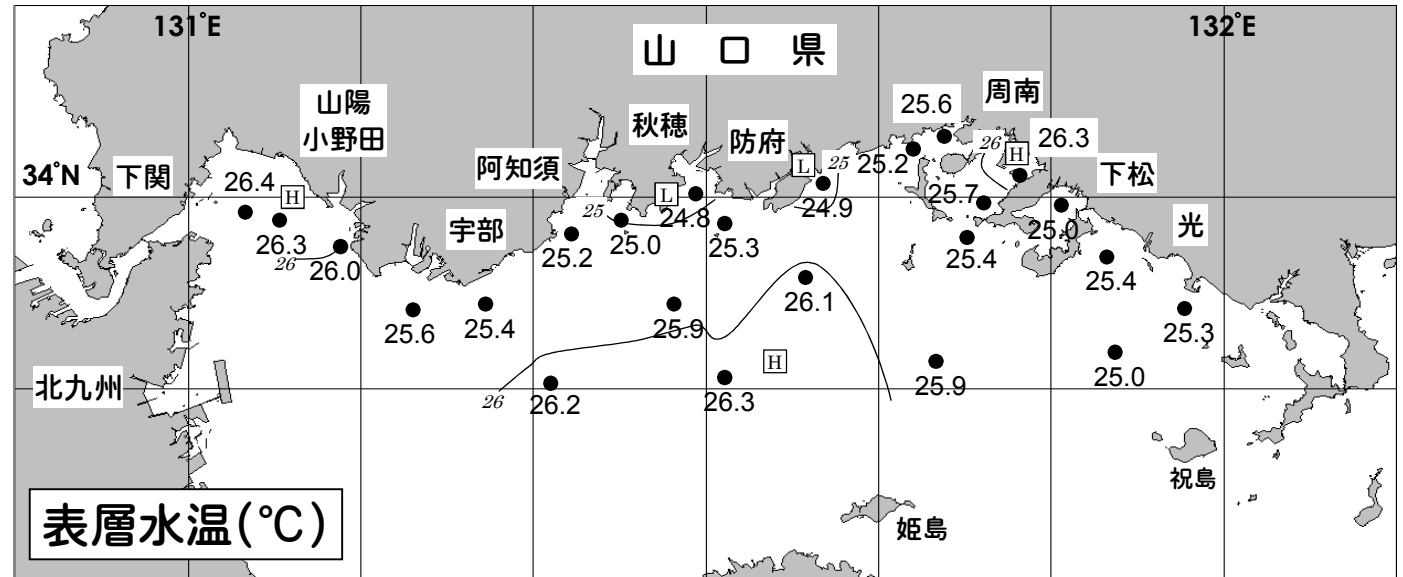
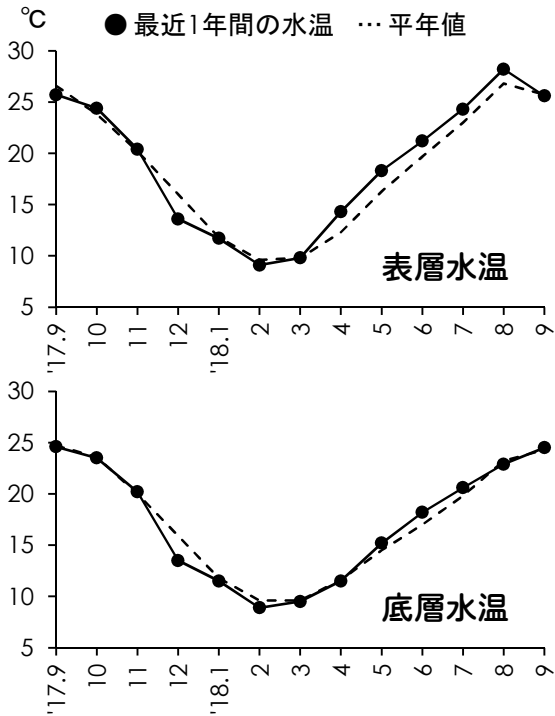
平成30年9月10・11日調査

山口県水産研究センター 内海研究部
TEL:083-984-2116 FAX:083-984-2209

1. 水温

※全調査点の平均値

	表層	底層
観測値	25.6 °C	24.5 °C
平年差	-0.1 °C	+0.2 °C
前年差	-0.1 °C	-0.1 °C



◎ 概況 平年に比べて、表層では「低め基調の平年並み」、底層では「高め基調の平年並み」でした。

◎ 詳細 調査点ごとにみると、表層では24.8~26.4°C (平年差-0.7~+0.7°C) の範囲、底層では23.1~25.9°C (平年差-0.1~+0.6°C) の範囲にあり、平年に比べて、表層では「低め基調の平年並み」~「やや高め」、底層では「低め基調の平年並み」~「やや高め」でした。

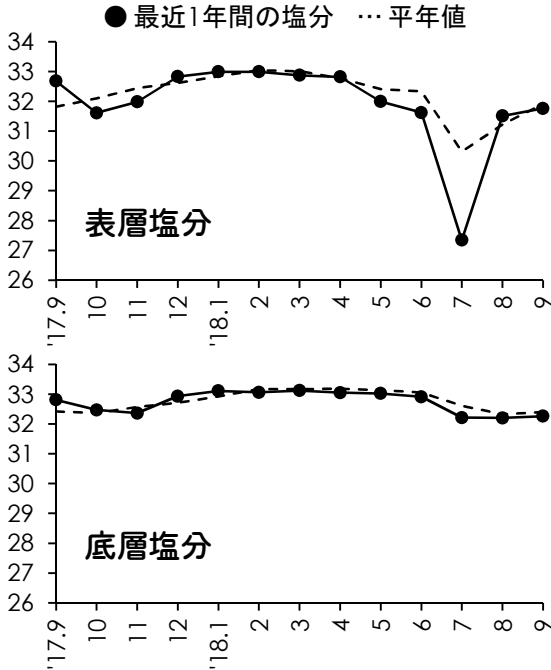
2. 塩分

◎ 概況 平年に比べて、表層では「低め基調の平年並み」、底層では「低め基調の平年並み」でした。

※全調査点の平均値

	表層	底層
観測値	31.76	32.26
平年差	-0.15	-0.14
前年差	-0.92	-0.55

◎ 詳細 調査点ごとにみると、表層では29.53~32.33の範囲、底層では31.74~32.68の範囲にあり、平年に比べて、表層では「かなり低め」~「やや高め」、底層では「やや低め」~「やや高め」でした。



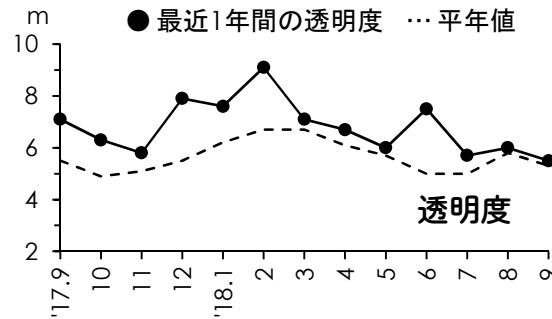
3. 透明度

◎ 概況 平年に比べて「高め基調の平年並み」でした。

※全調査点の平均値

	—
観測値	5.5 m
平年差	+0.2 m
前年差	-1.6 m

◎ 詳細 調査点ごとにみると2.5~11.0mの範囲にあり、平年に比べて「やや低め」~「やや高め」でした。



4. 赤潮・クラゲ等の情報

◎ 赤潮

周南市新南陽沖では、ケイ藻(スケルトネマ属)による赤潮が発生しています。直接魚介類のへい死を引き起こすプランクトンではありませんが、濃密度海域では酸欠によって魚介類をへい死させる恐れがあります。また、今後の気象条件等によっては、さらに広い海域で発生する恐れがありますので、ご注意ください。

◎ クラゲ

◎ その他の情報



調査船「せと」

5. お知らせ

- ◎ 周防灘定線調査は、毎月上旬に実施しています。
- ◎ 平年値における「平年」は、1981年(S56年)から2010年(H22年)までの30年間です。
- ◎ 「底層」は海底から1m上の層です。
- ◎ 次回の観測は10月上旬の予定です。天候などによって変更になる場合があります。
- ◎ 観測結果は、山口県のWEBサイト「海鳴りネットワーク」にも掲載しています。